

認知症あんしん生活実践塾 2018～家族で治そう認知症～活動報告

平成 30 年 8 月 25 日（土）認知症あんしん生活実践塾 全国大会を実施し 223 名参加。

【開催】

実施日時：平成 30 年 8 月 25 日（土）13:00～17:00

実施会場：福岡市 都久志会館 大ホール

参加者：223 名（家族介護者、一般、高齢者福祉関係者、学生等）

【プログラム】

12:00 開場

13:00 開会挨拶 実行委員長 社会福祉法人福岡光明会 理事長 田代 由美

13:05 講演・1部 認知症を治すケア【その理論と実践】

講師 国際医療福祉大学大学院 竹内孝仁 教授

14:45 休憩

14:45 企業説明（展示企業 7 社）

15:10 講演・2部 パネルディスカッション

「家族で治そう認知症-各地からの報告-」

座長 国際医療福祉大学大学院 小平 めぐみ 先生

●福岡地区認知症あんしん実践塾

～2年間の実践報告と今後の取組みについて～

発表者 特別養護老人ホーム松月園施設長 加田 照夫

●小林市におけるあんしん生活実践塾の取組みについて

～認知症ケアを地域で・・認知症で困らない街づくり～

発表者 小林市地域包括支援センター長 中本 吉信

●デイサービス職員が取り組んだ基本ケア

発表者 松月園デイサービスセンター管理者 浦川 浩

●小林市におけるあんしん生活実践塾の取組みに参加して

～生活力を取り戻した父～

発表者 家族・小林市地域包括支援センター 東原 美幸

●家族が取り組んだ基本ケア

発表者 家族・社会福祉法人福岡光明会 事務長 二木悦郎

16:15 会場を交えてディスカッション

16:45 閉会挨拶 実行委員 盲養護老人ホーム松月園施設長 仰木 浩一郎

17:00 研修会終了

主催 認知症あんしん生活実践塾 2018 実行委員会

共催 一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会

協賛 社会福祉法人福岡光明会 松月園



全国大会の様子



展示ブース



講演・1部 竹内先生講義の様子



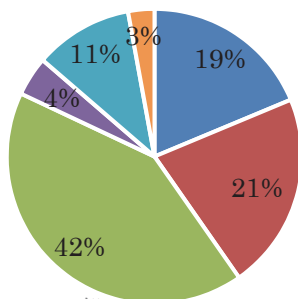
2部 パネルディスカッションの様子



3部 ディスカッションの様子

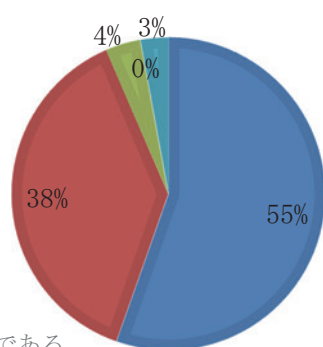
【アンケート結果】

参加者の属性



- 介護者
- 高齢福祉関係者
- その他
- 一般
- 学生
- 未回答

有意性



- 非常に有意義である
- 有意義である
- 意義はあるが不満足であった
- 有意義でなかった



★本日の研修内容についてご理解できましたか（自由記述抜粋）

- ・ 不思議な話が不思議でなくなった。
- ・ 報告事例が大変理解しやすかった。
- ・ 4大ケアは理解しました。

★本日の研修内容は、今後、ご家族の介護、仕事、認知症予防において有意義でしたか？（自由記述抜粋）

- ・ もう少し早く竹内先生の話をお聞かせたら、母への接し方も違ったかもしれません。
- ・ 80才男性。貴重な講演。今後の自分の生活に非常にプラスになった。生きていく元気をもらいました。
- ・ 素人の家族ですが、できそうな内容なので実践してみようと思いました。

認知症あんしん生活実践塾 2018 実行委員会事務局